



ちゅうりっぷぐみだより

2021年 7月 第2号

梅雨と夏の合間の季節。天気や気温の変化が大きい時期でもありますが、元気いっぱい夢中になっていろいろな遊びを楽しんでいる子ども達です。「外行く？」と毎日、戸外遊びや散歩を楽しみに笑顔を見せてくれます。この季節ならではの遊びに触れ、楽しんで過ごしていきたいと思います。

ひとりでできるもん!!

ちゅうりっぷぐみでの生活も3ヶ月を過ぎました。身の回りの事にも興味をもって取り組み、自分でできる事も増えてきました。登園後には、かばんからノートやタオル等を取り出し片付けをしています。進級した頃は、保育士に促されて一緒に行っていましたが、今では、ほとんどひとりでできるようになり、保育士が声をかけると「もう～、終わったし～」と大人顔負けの返事が返ってきます。また、出席ノートに毎朝自分でシールを貼るのが日課になっています。時々、違う日にちに貼っている時もありますが、「自分でできた」という事に満足する姿が見られます。そんな子ども達の気持ちを受け止めながら、“できる”“できた”を感じられるように関わり、満足感や自信に繋げていきたいと思っています。また、日々の生活の中で楽しみながら日にち、曜日等も知らせていきたいと考えています。



だ～いすき☆ごっこあそび

お友達と誘い合って様々な遊びを楽しんでいます。その中でも、ごっこあそびが好きなちゅうりっぷぐみ。毎日楽しい会話が聞えてきます。

『お店屋さんごっこ』

砂場に行くと、お料理を楽しんだり、ビックスライダーの下のカウンターで「いらっしゃいませー」とお店屋さんを開いています。いろいろな料理を知っているのが驚かされる事も！！また、ジャングルジムをお店に見立て「いらっしゃいませー！〇〇ですね～」と注文を受けると地面に向かってオーダー。どうやら厨房は地下にあるようです。ドリンクは、ジャングルジムのつなぎ目の丸の部分ボタンに見立てて押しつけて作ってくれます。ドリンクバーの真似っこのようです。



『お医者さんごっこ』

ブロック遊びの時によく聞こえるやり取りです。「次の患者さんどうぞ」「はい」「お熱ありますかー？」と言いながら、ブロックで検温したり、「お腹出してくださいー」と、ブロックでぽんぽんして遊んでいます。検温は、脇で測るのではなく、おでこで検温する姿に現状を把握しているのだな～と感心しています。ひとつのブロックがいろいろな物に変身し、組立てるだけでなく遊びの中から広がる子ども達の世界のおもしろさを感じています。

おしゃべりも上手で会話を聞いているだけでほっこりと笑顔になります。ごっこあそびから広がっていく子ども達の世界観を大切にしながら、一緒に遊び、会話のやりとりを通して言葉の面白さや、様々な語彙を知らせていきたいと思っています。